

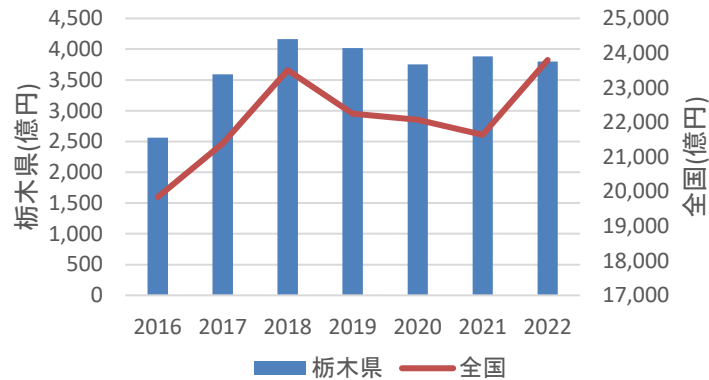
令和8(2026)年度以降の医療福祉機器産業振興の方向性について

R7.8.26 工業振興課

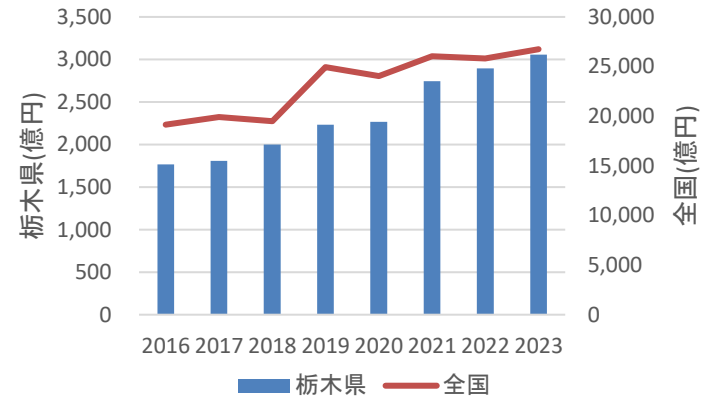
県内医療福祉機器産業の現状と課題

- ・業許可を取得していない企業を含む医療機器産業の県内製造品出荷額については、成長が停滞
- ・薬事工業生産動態統計調査においては、県内医療機器の生産額は堅調に成長を続けている
→業許可を持たない企業の参入、成長が課題
- ・今後成長が予測される医療福祉機器産業に対応していく必要がある

製造品出荷額(医療機器関連7分類※)の推移



薬事工業生産動態統計調査・生産額の推移



※医療機器関連7分類

(1992)医療・衛生用ゴム製品製造業 (2741)医療用機械器具製造業
(2742)歯科用機械器具製造業 (2743)医療用品製造業(動物用医療機械器具を含む)
(2961)X線装置製造業 (2962)医療用電子応用装置製造業 (2973)医療用計測器製造業

出展:経済産業省「経済構造実態調査・製造業事業所調査」「工業統計調査」
厚生労働省「薬事工業生産動態統計調査」

アンケート結果から見える課題

- ・参入状態を問わず、「**医療機器メーカー・ディーラーとのマッチング**」の支援希望が最多。
- ・新規参入を希望する企業は、医療機器メーカー等とのマッチングに加え、医療機関・介護福祉現場とのマッチング、大規模展示会などの多方面からの支援を希望。→**参入・販路拡大の手段に課題**。
- ・参入済み企業は**設備投資・研究開発への支援希望**も多い。
- ・協議会全体としては「**人材の確保・育成**」を課題と捉える企業が多い。

県内医療福祉機器産業の5年後に目指す姿

拡大する医療・介護福祉ニーズに対応した製品開発力・部品供給力の強化と参入の加速

目標に向けた事業の方針

- (1) 医療福祉機器産業への新規参入・販路拡大支援
- (2) 医療・介護福祉分野における製品開発力向上に向けた支援
- (3) 設備投資・生産性向上への支援
- (4) 医療福祉機器産業への新規参入やニーズへの対応に向けた人材確保・育成支援

支援の方向性

- (1) 医療福祉機器産業への新規参入・販路拡大支援
 - ・ 新規参入・販路拡大のためのマッチング、商談会出展等の支援
- (2) 医療・介護福祉分野における製品開発力向上に向けた支援
 - ・ 新製品・技術開発に向けた医療福祉現場連携支援の拡充
- (3) 設備投資・生産性向上への支援
 - ・ 補助金の充実等
- (4) 医療福祉機器産業への新規参入やニーズへの対応に向けた人材確保・育成支援
 - ・ 県内外の学生等への企業PR機会の設定

(1) 医療福祉機器産業への新規参入・販路開拓支援

◇現在までの県支援事業

○拡大連携マッチング事業【医療福祉】(～R7)

○とちぎ発！本郷展示商談会【医療福祉】(R7新)

県内企業の医療福祉機器業界への新規参入・販路拡大を目指すため、首都圏医療機器メーカーとの小規模展示商談会を実施

○経済安全保障販路開拓支援事業 他【共通】

- ・ものづくりワールド2025(機械要素技術展)
- ・SEMICON Japan2025(半導体関連向け)
- ・オートモーティブワールド2026(自動車向け) への共同出展

◇既存事業の課題等

- ・未参入状態からの製品開発・製造のハードルは高い(特に医療機器)
- ・製品開発によるものだけでなく、部品供給等による参入支援は継続して必要
- ・医療福祉機器に特化した展示会への共同出展事業はHOSPEX2022以降行っていない

◇来年度以降の事業方針

医療機器メーカー・ディーラー等との連携を目指すマッチング・展示商談会への共同出展等を引き続き実施

- 医療機器メーカー等を対象とした県独自の小規模展示商談会
- 地方中規模展示会への共同出展(例:メディカルクリエーションふくしま)
- サプライヤー向け大規模展示会への共同出展(例:ものづくりワールド、HOSPEX) 等

(2) 医療・介護福祉分野における製品開発力向上に向けた支援

◇現在までの県支援事業

○拡大連携マッチング事業【医療福祉】(～R7)

次世代医療福祉機器の開発に向け、県内企業の持つ技術シーズを県内医療福祉系大学に紹介し、連携を支援

〈R7照会先〉

・足利大学看護学部 ・国際医療福祉大学 ・自治医科大学 ・獨協医科大学

○各種研究開発への補助金等【共通】

- ・ものづくり技術強化補助金
- ・特定重要物資関連技術強化補助金
- ・イノベーションエコシステム推進補助金 等

◇既存事業の課題等

- ・医療現場のニーズに対応するための新たな医療機器の開発は、業界未参入の企業単独では高い障壁がある
⇒医療機器と比較すると法的ハードル等が低い、介護福祉・リハビリテーションなどの領域での連携案件が多い
- ・介護福祉領域の現場ニーズを得られる機会は不足している
- ・医療機器産業への参入済み企業からは「自社製品の試用や改良面での協力先探索」もニーズあり

◇来年度以降の事業方針

拡大連携マッチング事業の対象拡大を検討

○現場とのマッチング事業における対象分野の拡大

⇒従来の医療福祉系大学との新製品開発・共同研究を目的とした窓口を介護福祉現場へ拡大

○県内医療機関と県内ものづくり企業のより広域での連携支援

医療機器業界参入済み企業の、自社製品の試用や改良面での協力先探索の際の窓口としての拡大 等

(3) 設備投資・生産性向上への支援

◇現在までの県支援事業

○スマートファクトリー実証モデル事業補助金【共通】

AI,ロボット技術等を活用したスマートファクトリーモデルの実証に対する補助

○特定重要物資関連サプライチェーン強靱化支援補助金【共通】

特定重要物資等に関連する部品などの効率的な生産等に資する設備導入に対する補助

○現場改善講師派遣事業(とちぎ未来チャレンジファンド)

企業の生産性向上や在庫削減等の現場改善活動を支援する。

◇既存事業の課題等

- ・直接的な設備投資への支援は対象事業に制限あり
(R7現在は特定重要物資関連、スマートファクトリー化関連)

◇来年度以降の事業方針

現状の支援策をベースに支援を継続

- 生産性向上に資する設備導入への支援
- 生産性向上に向けた現場改善活動支援
- 関連法規制の改正等への対応に対する支援 等

(4) 医療福祉機器産業への新規参入やニーズへの対応に向けた人材確保・育成支援

◇現在までの県支援事業

○企業概要説明会【共通】(～R7)

新卒者採用の円滑化に向け、大学等と連携し企業概要説明会を開催
(R7実施予定機関)

- ・宇都宮大学 ・帝京大学 ・足利大学 ・関東職業能力開発大学校
- ・小山工業高等専門学校 ・栃木県立県央産業技術専門学校

○とちぎ航空宇宙産業企業見学会【航空宇宙】(R7新)

県内ものづくり企業における若手人材の育成・確保を支援

〈R7実施内容〉

県内の工業系高校2年生(30名程度)を対象に、航空宇宙産業に携わる企業を紹介するイベントを実施

- ・(株)SUBARU 航空宇宙カンパニーの見学
- ・(株)三洋製作所の見学
- ・航空宇宙産業関連企業の紹介(県庁会議室・ブース形式、8社)

◇既存事業の課題等

- ・アンケート結果からも人材確保は多くの企業が課題と感じていることがわかる
- ・医療福祉機器産業をメインテーマに取り扱った人材確保事業は現在実施されていない

◇来年度以降の事業方針

県内外からの人材獲得を目指した支援を実施

○県内産業のPR事業

- ・若い世代に向けたSNS等を活用した県内産業のPR 等

○県内外の学生等※を対象にした戦略3産業での企業見学会

- ・県内企業の見学ツアー
- ・ブース形式での各産業関連企業の紹介 等

※R7航空宇宙見学会では工業高校2年生に限定